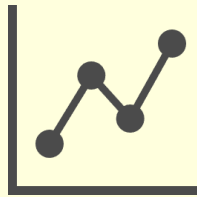


第 9 章

中長期計画書の記載のポイント



中長期計画書では、省エネ法の判断基準に基づき、エネルギー使用の合理化計画や非化石エネルギーへの転換計画を策定します。その際のポイントを学びましょう。

中長期計画書とは？

中長期計画書

報告年以降のエネルギー使用の合理化計画や、非化石エネルギーへの転換計画について記載する書類。

判断基準に基づいて計画内容を記載する。

2年連続でSクラス認定された事業者は免除を希望できる。

(2年連続Sクラス=毎年計画書を提出せずとも省エネ取組みが行われているという評価)

「中期計画書の提出免除の希望」に
チェックして提出する

I「計画書(合理化)の計画期間」の
最終年には再提出が必要

様式第8 (第35条関係)

※受理年月日	
※処理年月日	

中 長 期 計 画 書

殿

年 月 日

エネルギーの使用の
第27条第1項及び第2

I 特定事業者、特定連鎖化事業者又は認定管理統括事業者の名称等	
特定事業者番号、特定連鎖化事業者番号又は認定管理統括事業者番号	
事業者の名称	
主たる事務所の所在地	〒
主たる事業	
細分類番号	
エネルギー管理統括者の 職名・氏名	職名 氏名
エネルギー管理企画推進者の 職名・氏名・勤務地・連絡先	職名 氏名 エネルギー管理士免状番号又は講習修了番号 勤務地 〒 電話 (- -) FAX (- -) メールアドレス
中長期計画書の 提出免除の希望	中長期計画書の提出頻度の軽減の条件に該当しており、当該条件を満たす限り、翌年度以降は下記の計画期間中の中長期計画書の提出免除を ☐ 希望する
計画書(合理化)の計画期間	() 年度 ~ () 年度
計画書(非化石転換)の計画期間	() 年度 ~ () 年度 ☐ 計画内容に変更なし

免除期間についての考え方

- 合理化計画 → 計画期間の最終年に再度提出
- 非化石転換計画 → 計画に変更がない限り、上限5年は提出不要

ケースI

全事業者提出必須

計画期間が4年の場合

提出後5年間
計画内容に変更がない場合

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度
定期報告書の 評価	S	S	S	S	S	S
中長期計画書 (合理化)	免除	提出 (免除申請)	免除	免除	提出 (免除申請)	免除
中長期計画書 (非化石転換)	—	提出	計画内容に変更がない限り、提出不要 (上限:5年)			提出

計画期間:
2023年度
~2026年度

免除期間についての考え方

ケース2

全事業者提出必須

2026年から2年連続してSクラス評価の場合

	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
定期報告書の評価	S	S	S	A	S	S	S
中長期計画書(合理化)	免除	提出 (免除申請)	免除	提出	提出	提出 (免除申請)	免除
中長期計画書(非化石転換)	—	提出	計画内容に変更がない限り提出不要 (上限:5年)			提出	

提出後5年間
計画内容に変更がない場合

エネルギーの合理化計画（省エネ計画）の記載のポイント

II エネルギー使用量

1. エネルギー使用量

エネルギー使用量
(原油換算 kL)

III エネルギーの使用の合理化に関する計画

1. ベンチマーク

2. ベンチマーク

3. エネルギーの使用の合理化に関する計画内容及び期待効果

内容	中長期計画 作成指針	該当する 工場等	着手時期 完了時期	エネルギー使用 合理化期待効果 (原油換算 kL/ 年)	ベンチ マーク 対象	新規 追加
具体的な計画を記載						
合計				kL		
ベンチマーク 指標対象範囲 の期待効果				kL		
原単位削減期待効果				%		
ベンチマーク 指標対象範囲 の期待効果				%		

報告年度の定期報告書に記載している
エネルギー使用量

4. その他エネルギーの使用の合理化に関する事項及び参考情報

検討事項等を記載

5. 前年度計画書との比較

削除した計画	該当する工場等	理由

- ・ ファン・モーターのインバーター化
 - ・ 照明のLED化
 - ・ 空調設備の更新
 - ・ 各熱利用設備の断熱強化 など
- 各計画の中で最も遅い計画の完了時期を記載する。

非化石エネルギーへの転換計画の記載のポイント

IV 非化石エネルギーへの転換に関する計画

1. 非化石エネルギーへの転換に関する目標

1-1 非化石電気の使用状況

指標	指標の範囲全体のエネルギー使用量 (原油換算 kL)	目標
使用電気全体に占める非化石電気の比率		2030 年度 %

1-2 定量目標の目安に関する指標の状況

区分	対象となる事業	指標	指標の範囲全体のエネルギー使用量 (原油換算 kL)	定量目標の目安 年度	目標 年度

1-3 その他の指標の状況

指標	指標の範囲全体のエネルギー使用量 (原油換算 kL)	目標 年度

2. 非化石エネルギーへの転換に関する計画内容及び期待効果

内容	該当する工場等	着手時期 完了時期	非化石エネルギー 転換期待効果	目安設定 業種	新規 追加
非化石エネルギーへの 転換計画を記載					

報告年度の電気の使用量(化石・非化石含む)

- ・ 廃棄物等の利用拡大
- ・ 非化石比率の高い電気メニューへの転換
- ・ 自家発電に使用するバイオマス燃料の割合増加 など

3. その他非化石エネルギーへの転換に関する事項及び参考情報

検討事項等を記載

4. 前年度計画書との比較

削除した計画	該当する工場等	理由

非化石エネルギーへの転換目標の評価

中長期計画書

IV 非化石エネルギーへの転換に関する計画

1. 非化石エネルギーへの転換に関する目標

1-1 非化石電気の使用状況

指標	指標の範囲全体のエネルギー使用量 (原油換算 k1)	目標
使用電気全体に占める 非化石電気の比率		年度 %

1-2 定量目標の目安に関する指標の状況

区分	対象となる 事業	指標	指標の範囲全体の エネルギー使用量 (原油換算 k1)	定量目標の目安	目標
				年度	年度

1-3 その他の指標の状況

指標	指標の範囲全体のエネルギー使用量 (原油換算 k1)	目標
		年度

特定第4表

定期報告書

3 非化石エネルギーの使用状況

3-1 非化石電気の使用状況

指標	指標の範囲における 全体のエネルギー使用量 (原油換算 k1)	非化石電気の使用状況					目標
		年度	年度	年度	年度	年度	年度
使用電気全体に占める 非化石電気の比率		%	%	%	%	%	年度 %

3-2 定量目標の目安に関する指標の状況

区分	対象 となる 事業	指標	指標の範囲における 全体のエネルギー使用量 (原油換算 k1)	指標の状況					定量目標 の目安	目標
				年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
									年度	

3-3 その他の指標の状況

指標	指標の範囲における 全体のエネルギー使用量 (原油換算 k1)	指標の状況					目標
		年度	年度	年度	年度	年度	年度
							年度

中長期計画書で設定した目標に向けての進捗を定期報告書で記載する。

第9章 まとめ

- 中長期計画書は、省エネの計画と非化石エネルギーへの転換の計画を記載する書類である。
- 2年連続でSクラス評価を受けた事業者は、提出免除を希望する場合、計画期間の最終年に再度提出が必要である。
- 非化石エネルギーへの転換計画では、I-I「非化石電気の使用状況」が全事業者記載必須の項目である。
- 非化石エネルギーへの転換計画にて設定した目標数値は、定期報告書特定第4表の3でも記載する。

ご視聴ありがとうございました

NEXT ▶ 第 10 章

電気の一時換算係数の考え方